

交通死亡事故発生状況

(令和5年7月末 暫定数)

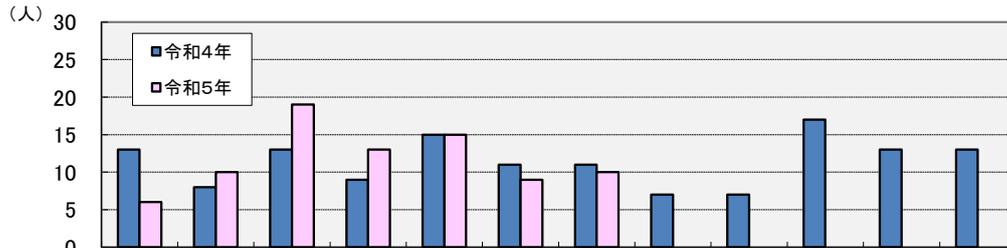
1 令和5年7月末の交通事故

区分	7月末			7月中		
	発生数	増減数	増減率	発生数	増減数	増減率
人身事故件数	13,670	331	2.5	2,006	-48	-2.3
死者数	82	2	2.5	10	-1	-9.1
負傷者数	16,071	374	2.4	2,395	-40	-1.6

- ・ 死亡事故は、81件 82人で
前年同期と比べ +5件 +2人
- ・ 人身事故件数は、2.5%の増加
- ・ 負傷者数は、2.4%の増加

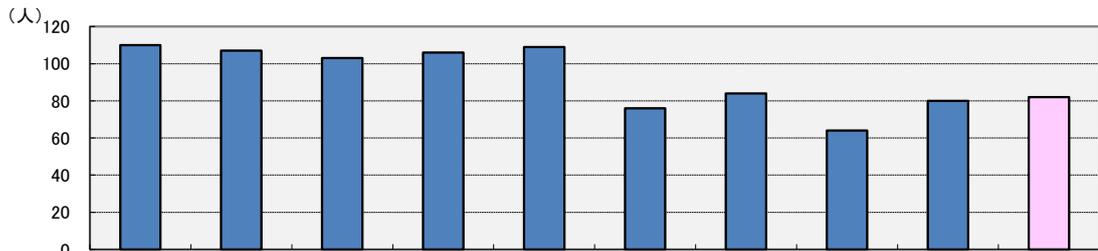
2 月別死者数

～ 7月中の死者は10人で、1人の減少 ～



年/月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
令和4年	13	8	13	9	15	11	11	7	7	17	13	13	137
令和5年	6	10	19	13	15	9	10						82
増減数	-7	2	6	4	0	-2	-1						2
増減率	-53.8	25.0	46.2	44.4	0.0	-18.2	-9.1						2.5

3 死者数の年別推移

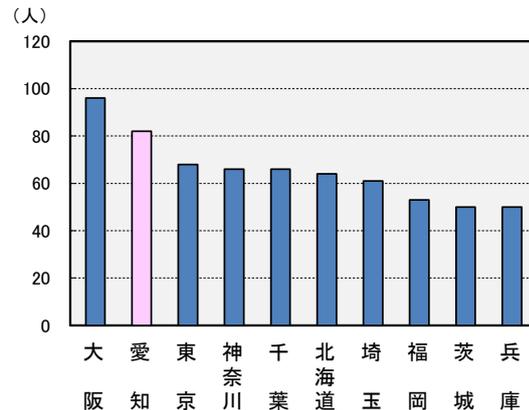


7月末 死者数	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
死者数	110	107	103	106	109	76	84	64	80	82

【注】 令和元年の数値は、平成31年のものを含む。

4 都道府県別死者数

順位	都道府県	死者数	増減数	増減率
1	大阪	96	16	20.0
2	愛知	82	2	2.5
3	東京	68	-1	-1.4
4	神奈川	66	2	3.1
4	千葉	66	-2	-2.9
6	北海道	64	8	14.3
7	埼玉	61	0	0.0
8	福岡	53	17	47.2
9	茨城	50	12	31.6
9	兵庫	50	-22	-30.6
	全国	1,418	53	3.9

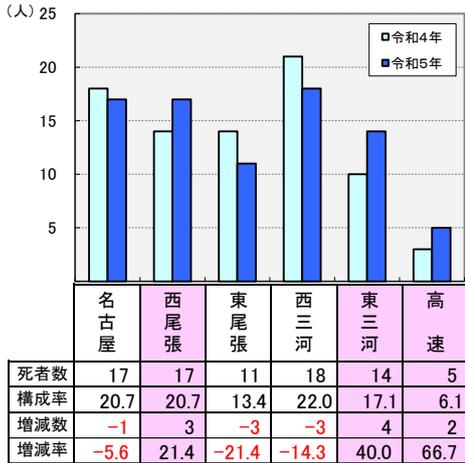


【注】都道府県別死者数は、令和5年7月31日現在の暫定値である。

5 交通死亡事故の特徴

(1) 地域別

～ 西三河が多発 ～



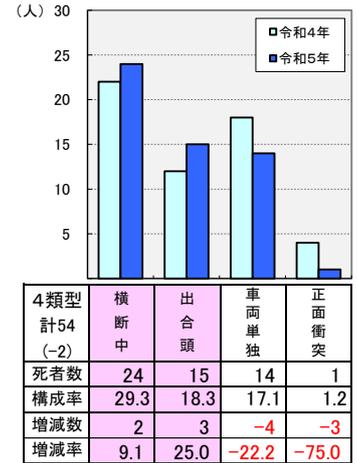
(2) 当事者別

～ 歩行者が多発増加 ～



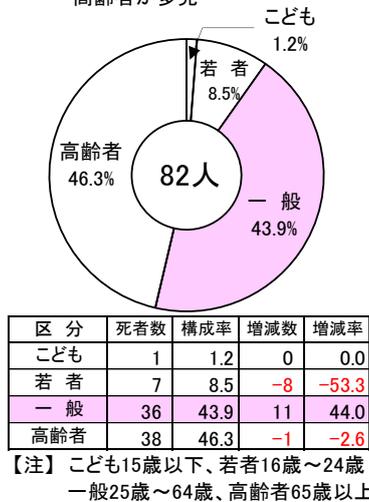
(3) 主な事故類型別

～ 横断中が多発増加 ～



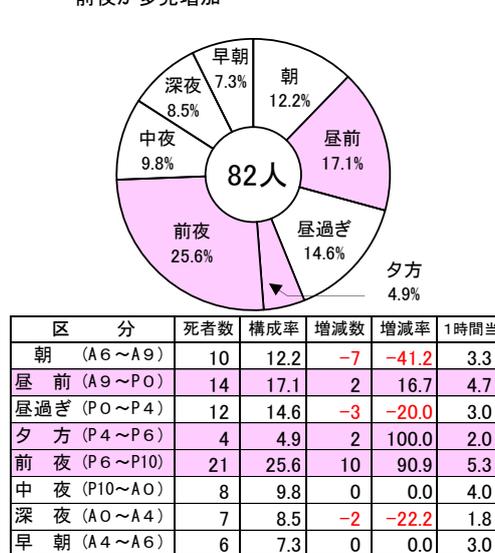
(4) 年齢層別

～ 高齢者が多発 ～



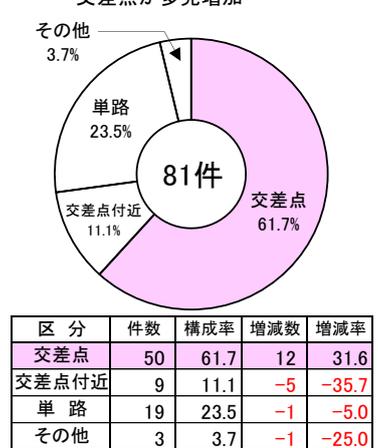
(5) 時間帯別

～ 前夜が多発増加 ～



(6) 道路形状別

～ 交差点が多発増加 ～



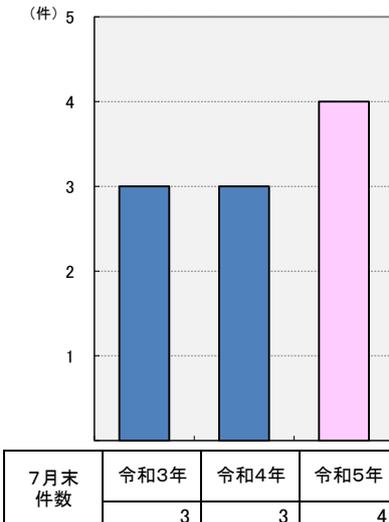
(7) 法令違反別(第1原因)

～ 原付以上の一時不停止、歩行者の信号無視が大幅増加 ～

区分	件数	構成率	増減数	増減率
総数	81	100.0	5	6.6
計	66	81.5	0	0.0
小計	23	28.4	-3	-11.5
信号無視	2	2.5	-6	-75.0
最高速度	3	3.7	-3	-50.0
歩行者妨害等	11	13.6	-1	-8.3
一時不停止	7	8.6	7	-
酒酔い	0	0.0	0	-
前方等	24	29.6	0	0.0
その他	19	23.5	3	18.8
小計	4	4.9	-1	-20.0
信号無視	1	1.2	0	0.0
一時不停止	1	1.2	-1	-50.0
その他	2	2.5	0	0.0
小計	11	13.6	6	120.0
信号無視	9	11.1	7	350.0
横断等	1	1.2	1	-
その他	1	1.2	-2	-66.7
その他・不明	0	0.0	0	-

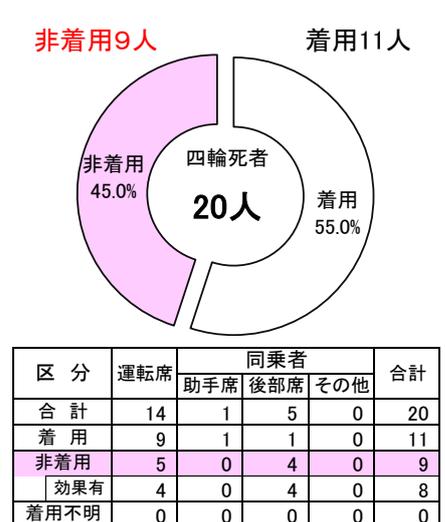
(8) 飲酒運転事故発生状況

～ 飲酒運転死亡事故は4件 ～



(9) シートベルト着用状況

～ 非着用が9人 ～



【注】対象：原付以上の第1当事者

【注】効果有は着用していれば助かったと思われる人